

みんなで支える！

業務実践への視野を 広げる臨床看護研究

日常の看護業務は忙しい。そのうえの臨床看護研究である。進め方ややり方次第で、結果としてポジティブにもネガティブにもなりうる。しかし、目的を明確にし、しっかりとしたプロセスを経ることで、本人にとって貴重な経験となるばかりか、看護業務への理解が深まり、看護実践への視野が広がっていく。めざす看護に一步でも近づくために、実のある臨床看護研究を進めるには、どのようにマネジメントしていけばいいのかを紹介する。



イラスト 手塚かつのり